



## 故加藤村長の収集遺品 久子夫人が資料館へ



旧沢内村長だった故加藤昭男氏夫人の久子さんから深澤生命行政に係わる多くの文献を資料館にいただきました。

受けていることから深澤生命行政を継承発展させることを使命として村長に就任しました。

加藤昭男氏は平成13年2月村長就任。「深澤精神の継承」をスローガンに湯田町との合併交渉に臨んだが、合併直前の17年2月67歳の若さで急逝した。

### 4月も春まだ浅く

4月26日、ゴールデンウィークを前に胸像の雪囲いがはずされた。三角屋根の窮屈な雪囲いから解放されたが陽光に恵まれず「寒風にさらされて深澤村長がかわいそう!」の声や「やっと深澤村長と記念写真が撮れるね!」の声が交錯する。

4月末とはいえ春まだ浅い西和賀の地に「いのちを愛した」深澤村長と心通わず言葉が飛び交う。

(胸像と残雪・4月28日撮影)

### 資料館Q&A

## 「資料館で説明をお願いすると料金は？」



深澤の心で説明するボランティアガイド(左)もちろん、ガイド料は無料です。

稿をはじめ、深澤村長時代の保健活動や社会教育による健康教育、昭和43年東京大学医学部が沢内村での現地調査による生命行政の歴史的背景をまとめた文献など、貴重な

資料が加わりました。資料館では深澤村長同様、志半ばにして倒れた加藤村長の想いととも、久子夫人が届けてくれた資料を大切に保管、活用することにしています。

資料館の常勤職員は一人です。その日の業務や入館者数によっては、館内案内程度で深澤村長の経歴・功績・理念などまとまったガイドや質問に対応できません。そこで、ボランティアガイドが要望にお応えしています。しかし、ガイドは資料

館で待機していないので、事前にガイドの予約をお願いします。もちろん、ボランティアですからガイド料はいただきません。それでも、どうしてもという方もございます。それには館内にある資料館募金箱にご協力いただいております。

# 資料館の 感想ノートから



親族連れの再来 …… 写真中央の男性の話 (昨年5月)

## 村長の心に感動

今日は雪の中4人で来ました。外は寒いですが、村長さんの熱い心に感動し、とてもホットな気持ちになりました。色々と説明して頂き、大変ありがとうございました。

(旧湯田町・4名様)

## 深澤信念に感激

住民の生命を守るため私

は命を賭けるとい言葉、

深澤先生の信念に胸がいっぱいになりました。そして温かいおもてなし、本当にありがとうございました。

(湯沢市・お二人の佐藤様)

## 深澤の言葉再考

今こそ深澤の言葉の意味を、再び考えることが必要と感じます。

(神奈川県・牧野様)

## 医療関係者なら

新潟県から来た歯科医師です。医療関係者はどうしても沢内村と深澤村長のことを知っておくべき…と楽しみにやってきました。

(魚沼市・お二人の木多様)

「いのちの山河」横手ロケを見学して湯本温泉に泊まったとき、太田祖電さんのお話は、すごいことをやっただけに気取らない態度が印象的でした。もつと多くの人に観てもらいたかったので、今度は親や親族を連れてきました。

(群馬県高崎市・12名様)

## 氏の偉大さに涙

映画を観て資料館を訪ね、

ここで「深澤語録集」を読んだので、再び氏の偉大さにふれた思いです。戦争に反対し、弱い者を助け励ます心意気に、70を越した私の涙を誘いました。みんなの心が深澤先生のようななら、地域も世界もすばらしいものになるだろうと痛感した次第です。(花巻市・阿部様)

## 深澤の志に学ぶ

保健師を志してから深澤村長を知り、今回初めてここに來ることができ、本当に良かったです。

深澤村長のようにリード

してくれるトップが今の日本には必要ではないでしょうか。私もいち保健師として深澤村長のように志を高く今後の業務に励みたいと思います。(盛岡市・Y.T様)

## 尊敬あるのみ!

今日は資料館2度目です。1回目の時のお話に大変感動しました。その後映画を拝

見し、只ただ尊敬尊敬です。

(氏名等記載なし様)

## 命を守る自治推進

今再び人間の格差、生命の商品化が行われつつあります。深澤先生のご遺志を継ぎ生命を守る地方自治をすすめるため、微力ながら励みたいと考えております。(大阪府

高槻市議会議員・和田様)

## 念願の資料館へ

「いのちの山河」を観て本を取り寄せて読み「沢内村へ行きたい」という念願かなって來ることができました。資料を見てさわって先生の偉大さを改めて感じました。

(栃木県足利市・

お二人の広部様)

## 深澤精神永遠に

生命の尊さを根本から築いた方で進化した今でも頭が下がります。映画でも観ましたが、資料館で説明を聞いてさらに偉大な人だと感じました。いつまでも深澤村長の思いを引き継いでほしいと思います。(遠野市・米田様)